

消防防災分野において有効に活用できると認められる  
**「消防防災製品等」の推奨**

**消防防災製品等推奨品**  
 (一財)日本消防設備安全センター



一般財団法人 日本消防設備安全センターでは、平成26年3月24日付けで、ファックスから消防署員及び消防団員の携帯電話に電子メールで緊急招集や防災連絡・情報を一斉送信するソフトウェアとして防災情報一斉送信システムソフトウェアを次のとおり推奨しました。

|             |                    |
|-------------|--------------------|
| システム・機器名    | 防災情報一斉送信システムソフトウェア |
| システム・機器型式記号 | エフライン ・ FITS-V1.0  |
| 申請企業名       | 株式会社ユニコム           |
| 推奨番号        | 推防災第 23号           |
| 推奨年月日       | 平成26年 3月24日        |
| 推奨の有効期限     | 平成30年 3月31日        |

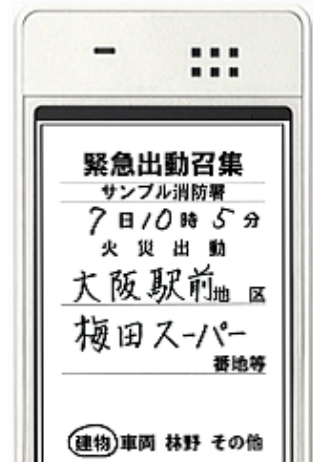
## F A Xから携帯電話に一斉送信

**緊急時こそ「簡単に」「素早く」情報を伝えたい！**

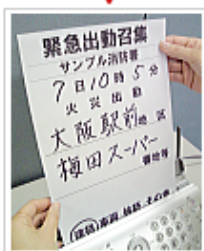
**誰もが簡単！ 3つのステップで配信完了！**



1. 原稿は手書きなので入力がありません。
  - 現在ご利用のFAXから送信できます。
  - 送信はFAXです。パソコンは使用しません。誰もが簡単に送信できます。
  - 特別な機器の追加や買い換え不要。



2. 送り分け可能。送信したいグループのマークシートを塗りつぶす。  
 全員に一斉送信、幹部職員、指定の消防団員にだけ送信など、状況に応じた送り分けが指定できます。



3. マークシート、原稿を指定のFAX番号に送信。  
 通常のFAX送信と同じです。指定のFAX番号に送信すれば作業完了です



本製品「防災情報一斉送信システムソフトウェア」はファックスから消防署員及び消防団員の携帯電話に電子メールで緊急招集や防災連絡・情報を一斉送信するソフトウェアで、次に掲げる特長、構造・機能を有するものである。

## 1 特長

- (1) ファックスの原稿を携帯電話に一斉メール送信できる。
- (2) ファックスを利用するので、「誰もが」・「簡単に」・「素早く」情報をメール送信できる。
- (3) 一斉メール送信先は複数の電子メールアドレスを登録ができ、グループ単位で管理ができる。
- (4) ファックス原稿を送信グループ分けに自動メール配信できる。
- (5) ファックス画像を取り込み、携帯電話に画像メールとして送信する。

## 2 構造・機能

- (1) 防災情報一斉送信システムソフトウェアを使用するシステム構成は、ファックス、アドレス登録用パソコン、処理系システム（コンピュータ）2系統、ルーター（サーバ転送用）、通信会社サーバ（配信）である。
- (2) アドレス登録用パソコンの機能は、顧客マスターのメンテナンス・メールアドレスデータメンテナンスの管理を行い、顧客のファックス番号、マークシートの有無、画像転送先フォルダ名、メールアドレス、携帯機種情報等を登録・変更・削除をする。
- (3) 処理系システム（コンピュータ）の機能は、受信したファックス番号の照会の管理を行い、顧客確認、マークシートの送信グループ判断、画像変換・圧縮、送信アドレス作成、保存をする。
- (4) 通信会社サーバへの送信は、ファイヤーウォールによりセキュリティを確保したものを専用回線で転送する。
- (5) 処理系システム（コンピュータ）はハード障害が発生してもファックス情報を受信できるように常時6台のコンピュータで対応できるようにされている。
- (6) 処理系システムは2系統あり、リアルタイムで複製を取り、障害が発生しても対応できる環境設定をしている。
- (7) ファックス原稿は、A4サイズで最大送信枚数は5枚以内である。
- (8) 送信アドレス数は、無制限でグループ分けが最大36グループにできる。
- (9) 所要送信時間は通常原稿の場合、1分45秒（マークシート受信20秒+原稿受信25秒+500名への送信60秒）で送信できる。
- (10) 処理系システムは、無停電電源装置により電源バックアップを可能とし、かつ、長期停電の対策として小型発電機を装備している。
- (11) 防災情報一斉送信システムは、24時間自動送受信ができる。
- (12) PC及びサーバはファイヤーウォールと専用回線で接続され、セキュリティの強化が図られている。

## 付 帯 事 項

- 1 ファックス送信は、湿気等により複数枚同時送信されると正常な送信ができなくなること。
- 2 写真送信は、着信時写真が黒くなることから、できる限り薄く印刷されていること。
- 3 情報を送信する場合は、必ずマークシートを1枚目に送信すること。
- 4 メール受信した情報は、URLに接続して内容を表示させること。

本推奨製品に関するお問い合わせ先

- ・一般財団法人日本消防設備安全センター  
〒105-0001 東京都港区虎ノ門2-9-16 日本消防会館7階  
Tel 03-3501-7910/Fax 03-3509-1194
- ・株式会社ユニコム  
〒770-0905 徳島市東大工町1丁目9番地1号  
TEL 088-602-0352/FAX 088-602-0353  
HP <http://www.unicom-net.com>